

1. 現代舞台芸術の公演

(1) 主催公演

オペラ					有料入場率
H15.4.1 ～4.6 4回	ジークフリート 日本オペラ団体連盟共催	オペラ劇場	作曲: R.ワーグナー 指揮: 準・メルクル 演出: K.ウォーナー オーケストラ: NHK交響楽団	ジークフリート: C.フランツ/J.トトレレーヴェン ブリュンヒルデ: S.ブロック/緑川まり さすらい人: J.ラジライネン/D.R.アルバート ミーメ: G.ジークェル/U.アイケッター	90.8%
H15.4.19 ～29 6回	ラ・ボエーム 日本オペラ振興会共催	オペラ劇場	作曲: G.プッチーニ 指揮: A.ピロリ 演出: 粟國淳 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	ミミ: F.チェドリン/大若千穂 ロドルフォ: A.ボルティエ/O.アレーバロ マルチェロ: 堀内康雄/牧野正人 ムゼッタ: 中嶋彰子/崔岩光	83.4%
H15.6.10 ～18 6回	オテロ 日本オペラ団体連盟共催	オペラ劇場	作曲: G.ヴェルディ 指揮: 菊池彦典 演出: E.モシンスキー 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	オテロ: K.ヨハンソン/V.ボガチョフ デズデモーナ: L.マツァリア/出口正子 イアゴ: J.ボンス/直野資	75.0%
H15.7.11 ～17 5回	平成15年度 高校生のためのオペラ鑑賞教室 トスカ	オペラ劇場	作曲: G.プッチーニ 指揮: 佐藤正浩 演出: A.マダウ＝ディアツ 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	トスカ: 佐藤ひさら/小濱妙美 カヴァラドッシ: 中鉢聡/樋口達哉 スカルピア: 折江忠道/豊島雄一	99.5%
H15.9.14 ～23 6回	アイダ(再演)	オペラ劇場	作曲: G.ヴェルディ 指揮: D.オーレン 演出: F.ゼッフィレッリ 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	アイダ: N.ファンティーニ/M.フラタルカンジェリ ラダメス: A.クビード/W.フラッコロ アムネリス: L.ディンティーノ/藤川真佐美 アモナズロ: 堀内康雄/牧野正人	90.0%
H15.10.10 ～21 6回	フィガロの結婚 文化庁芸術祭主催公演	オペラ劇場	作曲: W. A. モーツァルト 指揮: U.シルマー 演出: A.ホモキ 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	フィガロ: P.エグリーティス スザンナ: 中嶋彰子 アルマヴィーヴァ伯爵: C.ロバートソン アルマヴィーヴァ伯爵夫人: J.ワトソン ケルビーノ: E.ツイトコーワ	81.6%
H15.11.9 ～16 4回	トスカ(再演)	オペラ劇場	作曲: G.プッチーニ 指揮: G.コルステン 演出: A.マダウ＝ディアツ 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	トスカ: E.ホワイトハウス カヴァラドッシ: C.タナー スカルピア: S.レイフェルクス	88.2%
H15.11.28 ～12.9 6回	ホフマン物語	オペラ劇場	作曲: J. オッフエンバック 指揮: 阪哲朗 演出: P. アルロー 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	ホフマン: J.ロトリッチ ミュージック: ニクラウス・E. ガランチャ リドルフ/コッパリス/ミラル博士/ダハルトット: G. ホーキンス オランピア: 幸田浩子 アントニア: A.ダッシュ/砂川涼子 ジュリエッタ: 佐藤しのぶ	80.9%
H16.1.30 ～2.1 3回	鳴神/俊寛 二期会オペラ振興会共催	オペラ劇場	作曲: 間宮芳生(鳴神)/清水脩(俊寛) 指揮: 秋山和慶 演出: 市川團十郎 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京交響楽団	(鳴神) 鳴神上人: 福島明也/甲斐栄次郎 雲の絶間姫: 佐々木典子/腰越満美 (俊寛) 俊寛: 直野資/黒田博 丹波少将成経: 井ノ上了史/二階谷洋介	81.8%
H16.2.18 ～22 5回	スペインの燦々-ラヴェル ～バレエとオペラによる～	オペラ劇場	作曲: M.ラヴェル 指揮: M.ピオレ 演出: 振付: N.ムシン 合唱: 新国立劇場合唱団 バレエ: 新国立劇場バレエ団 オーケストラ: 東京交響楽団	コンセプティオン: G.アラヤ トルケマダ: H.ツェドニク ラミーロ: C.オテリ モーリス: 美加理 バレエソリスト: 酒井はな/湯川麻美子/市川透	76.4%
H16.2.27 ～3.7 4回	ザロメ(再演)	オペラ劇場	作曲: R.シュトラウス 指揮: F.ハイダー 演出: A.エファードンク オーケストラ: 東京交響楽団	ザロメ: E.ヨハンソン ヘロデ: H.ツェドニク ヘロディアス: 片桐仁美 ヨハナーン: A.タイタス	80.6%
H16.3.26 ～3.31 4回	神々の黄昏 日本オペラ団体連盟共催	オペラ劇場	作曲: R.ワーグナー 指揮: J.メルクル 演出: K.ウォーナー 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: NHK交響楽団	ジークフリート: C.フランツ/J.トトレレーヴェン ブリュンヒルデ: G.シュナウト/S.ブロック ハーゲン: 長谷川顯/J.コルホーネン グンター: R.トラーケル ヴァルトラウテ: 藤村実穂子	86.7%
小計					12演目 59回公演 有料入場者数 89,665

小劇場オペラ (THE PIT オペラ)					有料入場率
H15.5.15 ～18 4回	ドン・ジョヴァンニ	小劇場	作曲: G. ガットゥアーニ 指揮: 松岡究 演出: 今井伸昭 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 新国立小劇場オペラ・アンサンブル	ドン・ジョヴァンニ: 大野光彦/上原正敏 ドンナ・エルヴィーラ: 松原有奈/井上ゆかり ドンナ・アンナ & ヒメーナ: 関真理子/安井陽子 マトリーナ: 針生美智子/國光智子 バスカリエロ: 黒木純/志村文彦	87.0%
H15.11.13 ～16 4回	イタリアのモーツァルト	小劇場	作曲: W. A. モーツァルト 指揮: 平井秀明 演出: 恵川智美 オーケストラ: 新国立小劇場オペラ・アンサンブル	アマデウス: 島田道生 レオポルト: 関輝雄 ミドリダーテ/ルーチョ・シッラ: 成田勝美/高野二郎 ファルナーチェ/女帝: 黒木香保里/菅有美子 シーファレ/チェチーリア: 腰越満美/安藤赴美子	85.6%
H16.2.5 ～2.8 4回	外套	小劇場	作曲: G.プッチーニ 指揮: 神田慶一 演出: 粟國淳 合唱: 新国立小劇場合唱団 オーケストラ: 新国立小劇場オペラ・アンサンブル	ミケーレ: 大久保真/柴山昌宣 ジョルジュエッタ: 木下美穂子/高橋知子 ルイーダ: 水口聡/樋口達哉	85.5%
小計					3演目 12回公演 有料入場者数 3,325
オペラ計					15演目 71回公演 有料入場者数 92,990

バレエ					有料入場率
H15.5.16 ～25 6回	白鳥の湖(再演)	オペラ劇場	作曲:P.チャイコフスキー 振付:M.プティパ/L.イワノフ 改訂振付:K.セルゲエフ 指揮:B.グルージン オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	オットー・オディール:N.レドフスカヤ/酒井はな/ 西川貴子/宮内真理子 ジークフリッド王子:D.マトヴィエンコ/山本隆之/ 逸見智彦/小嶋直也	66.3%
H15.6.27 ～7.2 5回	ラ・シルフィード(再演) パキータ	オペラ劇場	作曲:H.ルヴェンシュキヨル(ラ・シルフィード) L.ミンクス(パキータ) 振付:A.ブルランヴィル(ラ・シルフィード) 振付:M.プティパ(パキータ) 指揮:R.パーカー オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	ラ・シルフィード シルフィード:志賀三佐枝/A.チェルネコ/酒井はな/西山裕子 ジェームス:D.マトヴィエンコ/小嶋直也/山本隆之/逸見智彦 パキータ D.ヴィシニョワ/酒井はな/宮内真理子/志賀三佐枝 I.コルブ/山本隆之/小嶋直也/D.マトヴィエンコ	52.9%
H15.10.3 ～5 3回	新国立劇場バレエガラ THE CHIC	中劇場	「シンフォニー・インC」振付:G.バランシン パ・ド・ドゥ集「ジゼル」「こうもり」「ラ・バヤデール」 「ロメオとジュリエット」より 「JARDI TANCAT」振付:N.ドゥアト 指揮:渡邊一正 オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	さいとう美帆/小嶋直也/真忠久美子/湯川麻美子/ 山本隆之/高橋有里/西山裕子/吉本泰久/M.トルハエフ/ 志賀三佐枝/D.マトヴィエンコ/厚木三杏/寺島ひろみ/ 遠藤睦子/白石貴之/酒井はな/奥田慎也/ 富川祐樹/西川貴子/陳秀介	69.0%
H15.10.29 ～11.3 6回	マノン 文化庁芸術祭主催公演	オペラ劇場	作曲:J.マスネ 振付:K.マクラン 編曲:L.ルーカス/H.ゴント 指揮:B.ワーズワース オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	マノン:A.フェリ/酒井はな/C.オスタ デ・グリュウ:R.テューズリー/D.ウォルシュ/D.マトヴィエンコ レスコー:D.ウォルシュ/R.テューズリー/小嶋直也	71.6%
H15.12.12 ～H16.1.12 7回	シンデレラ(再演)	オペラ劇場	作曲:S.プロコフィエフ 振付:F.アシュトン 指揮:D.ガルフォース オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	シンデレラ:志賀三佐枝/高橋有里/さいとう美帆/酒井はな 王子:E.スティーフエル/小嶋直也/山本隆之/逸見智彦	75.2%
H15.12.21 ～23 3回	こうもり(再演)	オペラ劇場	作曲:J.シュトラウス 世 振付:R.プティ 指揮:D.ガルフォース オーケストラ:東京フィルハーモニー交響楽団	ペラ:草刈民代/真忠久美子/湯川麻美子 ヨハン:山本隆之 ウルリック:吉本泰久	71.2%
小計					6演目 30回公演 有料入場者数 34,892

現代舞踊					有料入場率
H15.6.21 ～22 2回	ダンスステアトロンNo.9 「EXPECT」東京ダンスホール	中劇場	「EXPECT」演出・振付:木佐貴邦子 「東京ダンスホール」演出・振付:中村しんじ	木佐貴邦子/上村なおか/リナ・リッチ/中島晶子/浜口彩子 川野真子/浅野つかさ/荒木祥知/梅田恵子/稲村はる 他	73.0%
H15年9.12 ～15 4回	ダンスプラネットNo.13 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後	小劇場	「ロメオとジュリエット & 」 「シャコンヌ」 「Giselle」 「MAGUMA」 「Espresso」 「弱法師」	イ・ユンキョン&リュ・ソクン 平山素子&能美健志 軽部裕美&島地保武 蘭このみ&清水典人 内田香&古賀豊 加賀谷香&森山開次、津村禮次郎(謡)	80.0%
H15.11.7 ～9 3回	ダンスステアトロンNo.10 バレエ・プレルジョカージュ	中劇場	「ヘリコプター」「春の祭典」 演出・振付:A.プレルジョカージュ	バレエ・プレルジョカージュ	72.1%
H16.2.18 ～20 3回	ダンスプラネットNo.14 「Against Newton」 「騒ぐにはもってこいの日」	小劇場	「Against Newton」構成・演出:岩淵多喜子 「騒ぐにはもってこいの日」演出・振付:武元賀寿子	Dance Theatre LUDENS 武元賀寿子/DANCE VENUS/梅津和時/ こまっちゃんクレズマ/太田恵資	58.1%
小計					4演目 12回公演 有料入場者数 4,978
舞踊計					10演目 42回公演 有料入場者数 39,870

演 劇				有料入場率	
H15.4.8 ~27 20回	マッチ売りの少女	小劇場	作:別役実 演出:坂手洋二	女:寺島しのぶ その弟:手塚とおる 初老の男:猪熊恒和 その妻:富司純子 他	85.3%
H15.5.13 ~25 12回	涙の谷、銀河の丘	中劇場	作:松田正隆 演出:栗山民也	佐々木道子:長山藍子 佐々木久美:中田喜子 佐々木ふく江:梅沢昌代 佐々木しの子:南果歩 他	58.5%
H15.5.26 ~6.11 20回	サド侯爵夫人	小劇場	作:三島由紀夫 演出:鐘下辰男	ルネ:高橋礼恵 モントルイユ夫人:倉野章子 アンヌ:片岡京子 シミアーヌ男爵夫人:新井純 サン・フォン伯爵夫人:平淑恵 シャルロット:中川安奈	82.8%
H15.6.18 ~7.6 20回	ゴロヴリョフ家の人々	小劇場	作:N.シCHEDリン 翻訳:湯浅芳子 脚本・演出:永井愛	アリーナ:加藤治子 ボルフィーリー:今井朋彦 ヴラジミール:すまけい バラニャ:小島聖 イリヤ:高木均 他	87.6%
H15.9.8 ~21 13回	nocturne ノクターン -月下の歩行者-	中劇場	構成・演出:松本雄吉	出演:維新派	65.7%
H15.10.9 ~11.3 26回	夢の泪	小劇場	作:井上ひさし 演出:栗山民也	伊藤菊治:角野卓造 伊藤秋子:三田和代 伊藤永子:藤谷美紀 他	85.6%
H15.11.27 ~12.21 22回	世阿彌	中劇場	作:山崎正和 演出:栗山民也	世阿彌:坂東三津五郎 足利義嗣:風間杜夫 葛野の前:寺島しのぶ 椿・老婆:倉野章子 他	72.0%
H16.2.20 ~29 10回	The Game / ザ・ゲーム	小劇場	原作:U.イヨネスコ 翻案・演出:ジム・チム、オリヴィア・ヤン	ジム・チム オリヴィア・ヤン	51.0%
H16.3.10 ~31 20回	こんにちは、母さん(再演)	小劇場	作・演出:永井愛	神崎福江:加藤治子 神崎昭夫:平田満 荻生直文:西本裕行 他	88.0%
H16.3.17 ~3.31 17回	透明人間の蒸気 <small>あけ</small>	中劇場	作・演出:野田秀樹	ヘレン・ケラ:宮沢りえ 透アキラ:阿部サダヲ サリババ先生:野田秀樹 華岡軍医:手塚とおる 愛染かつら看護兵:高橋由美子 他	96.0%
演劇計				10演目 180回公演 有料入場者数 75,461	
15年度合計				35演目 293回公演 有料入場者数 208,321	

(2)文化庁芸術祭執行委員会主催公演の制作

芸術祭オープニング・国際音楽の日記念コンサート

「オペラ・ガラ・コンサート」

日程:平成15年10月1日(水) 1回公演

場所:オペラ劇場

出演:大村博美、佐藤しのぶ、藤村実穂子、黒木香保里、ミロスラフ・ドヴォルスキー、吉田浩之、ベルント・ヴァイクル、長谷川顯ほか

指揮:井上道義 企画・構成:トーマス・ノヴォラツスキー

有料入場率:73.4%

2. 全国公演

(1) バレエ 新国立劇場バレエ団ガラコンサート2003・新潟公演

公演日：平成15年7月25日(金) 18:30 開演

回数：1回

会場：新潟県民会館 大ホール

主催：新国立劇場バレエ新潟公演実行委員会、(財)新潟県文化振興財団

内容：「ジゼル」よりパ・ド・ドウ、「白鳥の湖」より黒鳥のパ・ド・ドウ、「パキータ」より、ほか

(2) オペラ 「フィガロの結婚」富山公演

公演日：平成15年10月26日(日) 14:00 開演

回数：1回

会場：富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)

主催：(財)富山市民文化事業団、富山市

受賞関係 (敬称略)

- ・ 新国立劇場バレエ団契約ソリストの志賀三佐枝が、第29回橘秋子賞優秀賞を受賞した。
- ・ 俳優・寺島しのぶが、演劇公演「マッチ売りの少女」の「女」役、演劇公演「世阿彌」の「葛野の前」役ほかで、第11回読売演劇大賞・最優秀女優賞を受賞した。
- ・ 照明家・勝柴次朗が、「世阿彌」の照明デザインほかで、第11回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞を受賞した。
- ・ 舞台美術家・島次郎が、演劇公演「浮標(ブイ)」(平成14年2・3月公演)、「世阿彌」ほかの舞台美術で、第3回朝日舞台芸術賞・舞台芸術賞を受賞した。

3. 研修事業

(1) オペラ研修

ア) 第4期生(平成13年度入所)、第5期生(平成14年度入所)、第6期生(平成15年度入所)の研修状況

研修生：第4期生5名、第5期生5名、第6期生5名 計15名

講師：リチャード・ハレル、ブライアン・マスダ、マルチェッラ・レアーレ、中田昌樹、河原忠之、大藤玲子、谷池重紬子、花柳千代、三輪えり花他、欧米の優秀な講師を逐次招聘した。

研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時～午後6時

研修内容：

研修生一人一人に合ったレパートリーを選定し、コーチ(コレペティトゥール)によるアリアを軸とした個人レッスンと、各研修生の声種の組み合わせによるアンサンブルを中心に、歌唱、演技、発声法等を指導。

身体表現、講義、語学等の授業の実施。

第4期生については、平成15年4月から6月まで約2か月間イタリア・ボローニア等で海外研修を実施。

試演会

- ・ 7月30日(水)、31日(木)の2日間2回 試演会(小劇場)

- ・ 11月29日(土) 30日(日)の2日間2回 試演会(小劇場)
- ・ 12月18日(木)1回 歌曲コンサート(オーケストラリハーサル室)
- ・ 2月28日(土)から3月2日(火)の4日間4回

研修公演「こうもり」(中劇場)

上記の研修のほか、以下の主催公演に一部研修生が出演又はカヴァーで参加した。

「フィガロの結婚」「イタリアのモーツァルト」「トスカ」「ホフマン物語」

イ) 第7期生(平成16年度入所)の選考

応募者 : 77名(ソプラノ52名、メゾ・ソプラノ9名、テノール9名、バリトン7名)

選考試験: 第1次 2月 4日(水) 5日(木)

第2次 2月 6日(金)

第3次 2月 8日(日)

合格発表: 2月10日(火)

合格者 : 5名(ソプラノ4名、バリトン1名)

合格者氏名:

河野 知久 29歳 バリトン 京都大学大学院理学研究科宇宙物理学専攻中退
 鈴木 愛美 24歳 ソプラノ 国立音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修了
 松井 敦子 25歳 ソプラノ 国立音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修了
 山川 知美 24歳 ソプラノ 東京音楽大学研究生声楽専攻オペラコース修了
 鷲尾 麻衣 23歳 ソプラノ 東京芸術大学音楽学部声楽科卒業

ウ) 第4期生(平成13年度入所)の修了

第4期生5名が3年間の研修を修了した。

(2) バレエ研修

ア) 第2期生(平成15年度入所)の研修状況について

研修生: 第2期(1年次)8名

講師: 豊川美恵子、新井咲子、岸辺光代、佐藤勇次、鈴木和子、ゲンナーディ・イリイン、小島章司、橋本佳子、三輪えり花、福田一雄、薄井憲二、鳥取二三子他

研修日: 原則として月曜日から金曜日の毎日午前10時~午後5時30分

研修内容:

バレエ・クラス、ボディ・コンディショニング、キャラクター・ダンス、スパニッシュ・ダンス、コンテンポラリー・ダンスの技術研修、並びにバレエ史、バレエ音楽等の教養課目に加え、演劇基礎研修、舞台人としての品格、心構えの確立を目的としたマナー、茶道などの講義を実施した。

発表会・舞台実習等

- ・ 7月 8日(火) 公開レッスン(中劇場)
- ・ 10月18日(土) 公開レッスン(中劇場)
- ・ 2月11日(水) 第2期1年次発表会(中劇場)
- ・ 3月19日(金) 演劇基礎研修稽古場発表会

(オーケストラリハーサル室)

(3) 演劇研修について

平成14年度から新国立劇場における演劇研修の在り方について基本的な検討を

行っているが、平成15年度については、わが国における演劇養成機関の在り方について調査研究を行った。調査研究の目的は次のとおり。

「国内、国外の演劇養成機関における研修等の目的、方法等の調査を行うとともに、併せて、わが国における演劇養成機関の在り方について検討を実施し、わが国の演劇に関する人材育成施策策定のための基礎資料とする。」

4. 国際交流事業

(1) 文化庁外国人芸術家・文化財専門家招聘事業

標記事業により、下記のとおり、新国立劇場において受入れた。

被招聘者：ノーマン・ギレスピー シドニー・オペラハウス館長

招聘期間：平成15年5月11日(日)～5月17日(土)

主な活動：新国立劇場において講演、理事長ほか役職員との懇談、施設見学及び観劇、文化庁長官表敬訪問、国際交流基金訪問

(2) 中国制作スタッフの現地研修の受入

中国国家大劇院からの依頼により、中国制作スタッフの現地研修の受入を行った。

対象公演は、演劇公演「世阿彌」、期間は、10月28日(火)から12月21日(日)までの55日間。

(3) 韓国舞台技術者研修事業の実施

平成11年度から4年間実施した中国舞台技術者研修事業が一応の成果を収め、目的を達成したため、平成15年度から、対象国を韓国とし、舞台技術者2名(韓国芸術の殿堂、韓国国立劇場から舞台監督各1名)を招聘して、平成16年3月3日(水)から4月13日(火)まで、実務研修を行った。

(4) アジア舞台芸術専門家招聘事業の実施

アジア諸国の舞台技術専門家を招聘し、新国立劇場において、一般を対象とした講演会等の実施、新国立劇場幹部職員等との意見交換等を行うことにより、わが国現代舞台芸術の発展に資するため、標記事業を立ち上げた。平成15年度の実施内容は、次のとおり。

被招聘者：林克歡(リン・カーファン) 中国国家話劇院 国家一级評論

招聘期間：平成16年2月19日(木)～2月23日(月)

主な活動：香港劇場組合「The Game / ザ・ゲーム」公演終了後、出演者とともにトークイベントに参加

(5) アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟(AAPPAC)への参加

舞台芸術の拠点を担うアジア太平洋地域の主要な総合芸術文化施設で構成される標記連盟(11カ国、19施設が加盟)に、新国立劇場は平成9年以来加盟しており、年次総会に出席するとともに情報交流などの活動を行っている。平成15年度は、平成16年2月27日(金)から29日(日)までオーストラリア・アデレードで開かれた年次総会に出席した。

5. 貸劇場の状況

三つの劇場施設を舞台芸術団体の公演の使用に供した。各劇場の公演状況は、以下のとおりである。

(1) オペラ劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	1	15	4	
バレエ	1	5	2	
計	2	20	6	

利用可能日 23日

稼働率 87%

(2) 中劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	6	44	15	
バレエ	3	13	7	
演劇	2	13	14	
ミュージカル	1	12	16	
現代舞踊	1	3	1	
その他	4	12	10	フラメンコ等
計	17	97	63	

利用可能日 112日

稼働率 87%

(3) 小劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
演劇	3	29	32	
ミュージカル	3	17	13	
現代舞踊	3	13	12	
その他	1	1	1	朗読コンサート
計	10	60	58	

利用可能日 100日

稼働率 60%

(注1)「利用可能日」とは、主催公演、保守点検等、新国立劇場が独自に使用した日を除いた日数を表す。

(注2)小劇場の貸劇場利用可能日については、主催公演日程の変動の影響で最終的に100日となり、稼働率が60%となったものである。

なお、使用実績は、14年度が9件36日であったのに対し、15年度は10件60日に増加した。

6. 講演会等の普及事業

(1) 講演会等

ア) オペラ部門

ノヴォラツスキー芸術監督による2003/2004シーズンラインアップ説明会(6月28日)、2004/2005シーズンラインアップ説明会(12月6日)を、来日中のスタッフ等を交え、開催した。

芸術監督と演出家、指揮者、出演歌手等によるオペラトークを以下の公演について開催した。

「フィガロの結婚」, 「ホフマン物語」, 「鳴神・俊寛」, 「スペインの燦き」, 「神々の黄昏」

イ) 舞踊部門

バレエファンとともに、新国立劇場バレエ団2003/2004シーズン・バレエ・オープニング・パーティーを開催した。

「バレエ・プレルジョカージュ」公演に合わせ、振付家アンジェラン・プレルジョカージュのシアター・トークを実施した。

ウ) 演劇部門

公演の演出家、出演者等によるシアター・トークを以下の公演について開催した。

「世阿彌」, 「The Game / ザ・ゲーム」, 「こんにちは、母さん」

新国立劇場主催公演に関連する以下の他団体主催の催事に共催・協力した。

ポスト・パフォーマンス・プロジェクト「音楽と劇の出会い」(トークイベント、主催：クリティック・ライン・プロジェクト実行委員会)、「身体という器を見つめ直すワークショップ」(主催：香港「劇場組合」、共催：(社)日本劇団協議会)、シンポジウム「これからの俳優養成はどうあるべきか - その担い手とシステム」(主催：(社)日本芸能実演家団体協議会)

(2) 施設見学・バックステージツアー・探検ツアー

ア) 施設見学

国内外の舞台芸術関係者並びに地方自治体及び公立文化施設関係者等からの施設見学の受入れを行った。受入れ件数及び人数は、49件、959名であった(うち、海外からの見学者は、11件、62名)。

イ) バックステージツアー

オペラ劇場の最新の技術を駆使して整備された四面舞台や、通常は見る機会のない奈落等を広く一般の方々に見ていただくため、平成12年3月からバックステージツアーを実施している。平成15年度においても延べ23日にわたり実施し、約1,200名の参加があった。

実施：各日10:00、10:45、11:30の3回

定員：各回20名

料金：1人500円(アトレ会員、学生400円)

内容：専任のインストラクターの説明により約1時間30分、オペラ劇場客席・舞台・組立場・奈落・情報センターでの劇場案内ビデオ鑑賞のコースを回る。参加者からアンケートを回収。

ウ) 劇場探検ツアー

平成14年度から実施している、夏休みに小学生を対象とした「オペラ劇場探検ツアー」を、15年度も引き続き実施した。

実施：8月4日(月)5日(火) 10:30、14:00の2回

定員：各回30名、計120名

料金：1人200円

(3) アーツシャワーイベント - オペラシティの夏祭り -

新国立劇場及び東京オペラシティでは、地域の活性化及び街区全体の知名度を高め、現代舞台芸術の普及を図るため、平成16年度より毎年夏に、文化街区としての特徴を生かした夏祭りイベントを計画した。これに先立ち、平成15年度に7月1日(火)から27日(日)までイベントを開催した。新国立劇場では、26日(土)・27日(日)に、劇場ロビーコンサート、劇場正面池の水上特設ステージでの演奏会及び街区周辺での大道芸人によるパフォーマンスを実施し、各日延べ1,000人程度の来場があった。

(4) 展示関係

演劇「世阿彌」公演時に、国立能楽堂で使用した舞台装束・楽器・能面・謡本・舞台写真、その他関係資料を中劇場ロビーに展示した。

期間：平成15年11月27日～12月21日

7. 広報広聴、宣伝等

(1) 広報広聴関係

ア) 広報関係

日常的な広報活動とともに、次の記者発表等を行った。

2004/2005シーズンの各部門のラインアップ発表、理事会議事内容に関する説明会、オペラ「鳴神/俊寛」、小劇場オペラ、演劇「INTO THE WOODS」の制作発表、バレエリハーサル・マスコミ見学会。

イ) 広聴関係

平成15年4月に、新たに広報広聴担当を設けた。これにより、公演アンケート、電話、手紙、来訪者等の問い合わせ窓口が分かりやすくなった。また、10月よりホームページにご意見箱を設置し、一般から意見・感想を直接取り入れられるようシステムを整備した。これにより、質問等に対する即応が可能となった。

(2) 宣伝関係

宣伝材料、新聞、雑誌、交通広告の各メディアを活用し、公演活動の周知を行ったほか、販売促進、公演活動告知等のため、下記の印刷物の作成を行った。

友の会会員情報誌「ジ・アトレ」、ステージノート、解説書(プログラム)、カレンダー等。また、新たに、2004/2005シーズンについて、全ジャンルの公演概要を網羅した公演情報誌「シーズン・ブック」を作成した。

8. 民間からの支援協力活動

平成15年度における民間からの支援協力活動は、「支援協議会」にて審議され、理事会評議員会で決定された依頼額、賛助金年額4億円(15-17年で計12億円)協賛金年額3億円(15-17年で計9億円)の合計7億円(15-17年で計21億円)

を募集目標に活動を行った。

経済環境厳しい中であつたが、依頼額を達成することができた。

個別の活動状況については以下の通りである。

(1) 賛助金募集活動

ア) 賛助会員の新規募集

平成15年度の賛助会員の新規入会状況は法人会員8法人、個人会員38名の入会があり、平成15年度末の会員数は法人で214会員、個人で362会員、合計576会員となった。法人会員は26業種に及んでいる。

イ) 賛助会員の継続募集

賛助会員の期限が到来する会員に対しては、引き続き賛助会員としての継続を依頼し、平成15年度中の継続承諾は法人81件、個人280名であつた。

ウ) 賛助会員等に当劇場への理解と関心を深めてもらうための活動

会員名の顕名

賛助会員名を表示する顕名板を当劇場の1階メインエントランスホールに設置し、賛助会員の顕名を行っている。

また、自主公演の各プログラムに賛助会員名の記載を行った。

賛助会員等への総舞台稽古(ゲネプロ)への案内

賛助会員および支援協議会委員を招いて総舞台稽古見学会を行った。

平成15年 5月15日 バレエ「白鳥の湖」(出席者約600名)

同年 6月 8日 オペラ「オテロ」(同770名)

同年11月25日 オペラ「ホフマン」(同630名)

同年11月26日 演劇「世阿彌」(同500名)

平成16年 2月16日 オペラ「スペインの燦き」(同630名)

研修発表公演等への招待

平成16年2月28日、29日、3月1日、2日に行われたオペラ研修生の研修発表公演に賛助会員および支援協議会委員を招待した。

(2) 協賛金募集活動

ア) 特別支援企業グループの募集

2002/2003シーズンの特別支援企業グループは以下の9社の協賛を得た。

- ・コナミ株式会社
- ・三共株式会社
- ・株式会社東京放送
- ・トヨタ自動車株式会社
- ・日本信販株式会社
- ・ぴあ株式会社
- ・富士電機株式会社
- ・日本マクドナルド株式会社
- ・ローム株式会社

2003/2004シーズンの特別支援企業グループは以下の7社の協賛を得た。

- ・コナミ株式会社
- ・株式会社東京放送
- ・トヨタ自動車株式会社
- ・日本マクドナルド株式会社
- ・ぴあ株式会社
- ・富士電機株式会社
- ・ローム株式会社

イ) 顕名板の設置

特別支援企業グループの企業名を表示する顕名板を劇場内に4ヶ所に設置し顕名した。また、各公演の宣伝物に特別支援企業グループ表記を行った。

ウ) 個別協賛企業の募集

オペラ「ジークフリート」への特別協賛に、株式会社ポーラ化粧品本舗の協力

を得た。

「高校生のためのオペラ鑑賞教室」への特別協賛にローム株式会社、協賛に株式会社損害保険ジャパンの協力を得た。

現代舞踊シリーズの協賛に、麒麟ビール株式会社の協力を得た。

バレエ公演「マノン」に、シャネル株式会社の協賛を得た。

オペラ・バレエ公演「スペインの燦き」に、ブルガリ ジャパン株式会社の協賛を得た。

(3) その他

ア) 賛助会員・特別支援企業グループ懇談会の開催

民間からの支援からの支援協力活動への理解を深めていただくために、賛助会員、特別支援企業グループ企業関係者及び支援協議会委員を招き、文部科学大臣等の参加も得て、平成15年11月12日、オペラ「フィガロの結婚」公演終了後、オペラ劇場ホワイエで懇談会を開催した。

9. 理事会、評議員会の開催

(1) 平成15年度第1回評議員会

日時：平成15年6月19日(木) 10:30~12:30

会場：経団連会館11階 国際会議場「ゴールデンルーム」

議事：1. 議案 理事の選出について

2. 議案 平成14年度事業報告について

3. 議案 平成14年度収支決算について

4. 報告 平成14年度公演費及び入場料について

5. 報告 平成14年度主催公演の実施及び平成15年度主催公演について

6. 報告 民間よりの資金ご協力について

(2) 平成15年度第1回理事会

日時：平成15年6月19日(木) 14:00~18:00

会場：経団連会館11階 国際会議場「ゴールデンルーム」

議事：1. 議案 評議員の選出について

2. 議案 次期芸術監督の選任について

3. 議案 平成14年度事業報告について

4. 議案 平成14年度収支決算について

5. 報告 理事の選任について

6. 報告 平成14年度公演費及び入場料について

7. 報告 平成14年度主催公演の実施及び平成15年度主催公演について

8. 報告 民間よりの資金ご協力について

(3) 平成15年度第2回理事会(書面表決)

日時：平成15年6月30日(月)

議事：1. 議案 次期芸術監督(オペラ)の選任について

(4) 平成15年度第2回評議員会

日時：平成16年3月22日(月) 10:30~12:00

会場：東海大学校友会館(霞ヶ関ビル33階)

議事：1. 議案 寄附行為の変更(案)について

2. 議案 平成16年度事業計画(案)について
3. 議案 平成16年度収支予算(案)について
4. 報告 新国立劇場運営財団評価委員会、同専門委員会の設置について
5. 報告 理事評議員懇談の会、オペラ相談会について
6. 報告 平成15年度主催公演について
7. 報告 平成15年度研修事業について
8. 報告 平成15年度貸劇場の状況について
9. 報告 民間よりの資金ご協力について
10. 報告 評議員の選任(案)について

(5) 平成15年度第3回理事会

日時：平成16年3月22日(月) 13:30~15:30

会場：東海大学校友会館(霞ヶ関ビル33階)

- 議事：
1. 議案 評議員の選任(案)について
 2. 議案 寄附行為の変更(案)について
 3. 議案 平成16年度事業計画(案)について
 4. 議案 平成16年度収支予算(案)について
 5. 報告 新国立劇場運営財団評価委員会、同専門委員会の設置について
 6. 報告 理事評議員懇談の会、オペラ相談会について
 7. 報告 平成15年度主催公演について
 8. 報告 平成15年度研修事業について
 9. 報告 平成15年度貸劇場の状況について
 10. 報告 民間よりの資金ご協力について

10. 理事・評議員懇談の会

2004/2005シーズンの公演計画について、記者発表前に理事、評議員との意見交換を行うことを目的として、オーケストラリハーサル室にて開催した。

ア) オペラ部門

日時：平成15年11月12日(水) 14:30~16:30

出席者：理事9名、評議員10名、監事1名、芸術監督(オペラ)

イ) 舞踊部門

日時：平成15年11月13日(木) 15:40~17:00

出席者：理事7名、評議員2名、監事1名、芸術監督(舞踊)

ウ) 演劇部門

日時：平成15年11月13日(木) 14:00~15:30

出席者：理事9名、評議員2名、監事1名、芸術監督(演劇)

11. 新国立劇場オペラ相談会の開催

新国立劇場で企画・上演されるオペラの一層の充実・発展を図り、かつ、関係者間の協力関係を促進させるため、新国立劇場オペラ相談会を設置し、以下の通り実施した。

本委員は、理事、評議員及び学識経験者8名以内で構成され、新国立劇場が上演するオペラについて、それぞれの専門的観点からの意見交換を行い、公演企画につき、理事長及び芸術監督に助言を行った。

(1) 第1回

日時：平成15年10月22日(水) 14:00～16:00

場所：新国立劇場内会議室

出席者：永曾信夫委員、海老澤敏委員、川口幹夫委員、雑喉潤委員、
畑中良輔委員(座長)、吉井澄雄委員、
三角哲生理事長 ほか財団役職員

議題：2004/2005シーズンオペラ公演計画について他。

(2) 第2回

日時：平成16年3月10日(水) 15:00～17:00

場所：新国立劇場内会議室

出席者：海老澤敏委員、川口幹夫委員、雑喉潤委員、畑中良輔委員(座長)、
吉井澄雄委員
三角哲生理事長 ほか財団役職員

議題：2003/2004シーズンオペラ公演結果について他。

12. 専門委員会、評価委員会の開催

(1) 平成15年度第1回専門委員会

各専門委員会において、設置に至る経緯、目的、公演事業及び研修事業の実施状況、委員への依頼概要等につき説明を行い、併せて意見交換を行った。

ア) オペラ部門

日時：平成16年1月29日(木) 13:00～14:30

場所：新国立劇場 会議室B

イ) 舞踊部門

日時：平成16年1月26日(月) 14:00～15:30

場所：新国立劇場 会議室B

ウ) 演劇部門

日時：平成16年1月26日(月) 10:30～12:00

場所：新国立劇場 会議室B

(2) 平成15年度第1回評価委員会

日時：平成16年2月17日(火) 10:30～12:00

場所：新国立劇場 会議室A、B

概要：評価委員会設置に至る経緯、目的、当財団の現状及び委員への依頼概要につき説明を行い、併せて意見交換を行った。